

第33回日本保健医療行動科学会学術大会のご案内 (第3報) [2018.3.1.]

- テーマ：健康でつながる調和的なライフに向けて — 行動変容へのホリスティック・アプローチ —
- 会期：2018年6月22日(金)*・23日(土)・24日(日) *22日はエクスカージョンのみ開催
- 会場：沖縄県男女共同参画センター「ていする」(沖縄県那覇市西3-11-1)
- 大会長：吉岡隆之(大阪滋慶学園, 奈良学園大学) 副大会長 高倉実(琉球大学)
- 主催：日本保健医療行動科学会
- 実施主体：第33回日本保健医療行動科学会学術大会実行委員会
- 特別協力：沖縄県

【留意事項等】

- 第33回大会における一般演題発表については、新たに健康行動に関連する実践(事業・活動)報告を募ることになりました。これに伴い、従来の学術研究報告(発表)を「研究報告」とし、実践(事業・活動)報告(発表)を「実践報告」として募集を行っています。
- 6月23日(土)は、沖縄戦の組織的戦闘が終結した「慰霊の日」にあたります。本大会においても、戦没者の霊を慰め、平和に想いを馳せる「時」をもちたいと思っております。
- 6月23日(土)は、航空便や宿泊施設の若干の混雑も予想されます。沖縄県外から参加していただく場合、できるだけ早めに航空便や宿泊施設を予約されることをお勧めいたします。

▼プログラム概要 (内容・時間は一部変更される場合があります。)

6月22日(金)

- 14:00~18:30 エクスカージョン(14:00集合、18:30頃解散の予定)【事前申込者のみ参加可能】
「佐喜眞美術館」「首里城公園」(いずれの施設もバリアフリーです。)
※詳細は、以下の「▼エクスカージョン」の欄をご覧ください。

6月23日(土)

- 9:00~ 受付開始
- 9:10~ 9:50 (拡大理事会)
- 10:00~10:40 総会
- 10:50~11:50 基調講演「ナラティブと行動変容のからくりを脳科学から探る — 科学の限界を見すえて —」【公開】
吉岡隆之(第33回大会長, 大阪滋慶学園, 奈良学園大学)
- 11:55~12:15 沖縄慰霊の日「慰霊と平和の祈り」
- 12:20~13:10 (顧問・評議員会)
- 13:15~14:45 シンポジウムI「語る・聴く・書く」【公開】
看護師の立場から「共感を目に見える形にする看護」 岡美智代(群馬大学大学院)
セラピストの立場から「心理臨床におけるアセスメント面接のコツ」 山崎久美子(防衛医科大学校)
聞き書き作家の立場から「聞き書きとバタフライ効果について」 小田豊二(編集者・聞き書き作家)
- 14:50~16:40 体験学習ワークショップ
①「サイモントン療法」 田村祐樹(NPO法人サイモントン療法協会)
②「動作法」 喜屋武享(琉球大学)
③「シンギング・リンヒーリング」 石井豊子(音楽療法士)
④「ラフターヨガ(笑いヨガ)」 井上葉子(奈良学園大学), 安藤和子(ラフターヨガHAPPYクラブ)
⑤「リラクゼーション下でのタッチング — 受け手と実施者の相互交流 —」
山崎裕美子(姫路獨協大学), 佐藤都也子(四條畷学園大学)
⑥「レイキヒーリング(仮)」 (講師依頼中)
- ※ワークショップへの参加申込は、事前参加申込と同時に【事前参加申込】登録フォームで行ってください。
※各ワークショップとも、空きがある場合は先着順で当日参加も受け付けますが、準備の都合上、できるだけ事前申込をお願いいたします。
※ワークショップに参加された方には、本学会から各ワークショップの「修了証書」が発行されます。
- 16:45~18:00 一般演題口頭発表I
- 18:30~20:30 懇親会 ロワジュールホテル&スパタワー那覇(那覇市西3-2-1) 会場:あまいろB(予定)



6月24日(日)

8:45～ 受付開始

9:00～10:15 一般演題口頭発表Ⅱ

10:20～12:10 シンポジウムⅡ「健康でつながる調和的なライフに向けて」【公開】
医療の立場から「生活から学び、生活へと還元する地域医療をめざして」
高山義浩(沖縄県立中部病院)
健康教育の立場から「琉球大学ゆい健康プロジェクト」 神谷義人(名桜大学)
死生学の立場から「人々の会話、現代社会から見えてくるものー治療・痛み・死生観・ユタ・
終末行動・終末期医療・AIー」 近藤功行(沖縄キリスト教学院大学)

12:15～13:00 (理事会)

13:10～14:10 特別講演「何が人を変えるのかーホリスティックコミュニケーションの実際ー」【公開】
黒丸尊治(彦根市立病院)

14:15～15:30 一般演題ポスター発表(ポスター掲示は23日から)

▼一般演題発表(口頭発表・ポスター発表)の募集(採択審査あり)

※第33回大会における一般演題発表については、新たに健康行動に関連する実践報告(発表)を募ることになりました。これに伴い、従来の学術研究報告(発表)を「研究報告」とし、事業・活動等の実践報告(発表)を「実践報告」とします。「実践報告」は、健康行動に関する実践(事業・活動等)について、その目的、実践内容、評価(結果・成果)、課題等を発表してください。「研究報告」及び「実践報告」ともに、口頭発表とポスター発表を募ります。したがって、一般演題発表の種別は次①～④のようになります。

- ①「研究報告」口頭発表 ②「研究報告」ポスター発表 ③「実践報告」口頭発表 ④「実践報告」ポスター発表

口頭発表(研究報告・実践報告)

●発表時間は15分、質疑応答は10分で、計25分以内です。

ポスター発表(研究報告・実践報告)

- ポスター発表の発表時間は10分、質疑応答5分で、計15分以内です。
●ポスターボードは、横90cm、縦180cmで、薄い藤色の布地です。

演題登録及び抄録原稿提出について

- 演題の登録と同時に抄録原稿の提出(送付)をお願いします。抄録の採択審査を主に次の(1)(2)の観点で行います。審査結果は受付後2週間以内に、発表日程は登録期限後1ヶ月以内に連絡する予定です。
(1)発表内容は保健医療行動科学に関連する研究または健康行動に関連する実践(事業・活動等)で、国内外を問わず未発表のものに限ります。
(2)人及び動物が対象である研究の場合は、倫理的配慮について抄録の本文中に明記してください。

抄録様式:用紙はA4サイズ1枚(本文は2段組み)です。抄録書式を参考に、抄録雛形を用いて作成してください。抄録書式および抄録雛形は第33回大会webサイトからダウンロードしてください。

演題登録:第33回大会専用の【一般演題発表】登録フォーム(webサイト:<http://www.jahbs.info/>)にて、次の事項について登録を行い、抄録は、別途、電子メールにて第33回大会実行委員会事務局に送付してください。

- 電子メールアドレス (1)演題タイトル (2)氏名 (3)氏名のフリガナ (4)所属
(5)送付先郵便番号 (6)送付先住所 (7)希望の発表種別

抄録送付先:第33回大会実行委員会事務局 電子メールアドレス 33jahbs@gmail.com
*抄録原稿(MS Word ファイル)は、電子メールに添付して上記アドレスに送付してください。

演題登録・抄録提出期限:2018年3月31日(土)

※演題登録・抄録提出と同時に「事前参加申込」も行ってください。

非会員の発表について

- ※一般演題の発表者は共同発表者を含めてすべて会員である必要があります(特別な事情がある場合は、第33回大会実行委員会事務局にご相談ください)。
※非会員の方は、本学会webサイトの入会申込から入会手続きをお済ませの上、「演題登録・抄録提出」及び「事前参加申込」を行ってください。「演題登録先及び事前参加申込先(第33回大会実行委員会事務局)」と「入会手続先(学会本部事務局)」は異なりますのでご注意ください。

▼大会参加費・懇親会費

大会参加費 事前申込：会員 5,000 円、非会員 6,000 円、大学院生 4,000 円、学部学生 3,000 円、
非会員一日参加者 3,000 円（一日参加は非会員のみの設定です。）
※当日参加はいずれも 1,000 円増しになります。

懇親会費 会員・非会員 5,000 円

▼事前参加申込の方法

●下記の **事前参加登録** と **参加費振込** を行ってください。

事前参加登録 第 33 回大会専用の【事前参加申込】登録フォーム（web サイト：<http://www.jahbs.info/>）にて、次の事項について登録を行ってください。

電子メールアドレス (1)氏名 (2)氏名のフリガナ (3)所属 (4)送付先郵便番号
(5)送付先住所 (6)参加種別 (7)懇親会参加の有無 (6)振込金額内訳
(7)体験学習ワークショップの参加希望

※web サイトで登録できない場合は、★第 33 回大会実行委員会事務局に相談してください。

参加費振込 ゆうちょ銀行（郵便局）の下記の振替口座に「払込取扱票（郵便振替）」により払い込むか、
下記の口座に振り込んでください。

【振替払込書用紙（旧郵便振替用紙）による払い込みの場合】

口座記号番号：00970-8-210855 加入者名：33JAHBS

【他の金融機関から振り込む場合】

銀行名：ゆうちょ銀行 店名：〇九九 店（ゼロキューキュー店） 種目：当座
口座番号：0210855 受取人名：サンサンジェイエイエイチビーエス

※事前参加申込（登録）期限は 2018年5月31日（木） です。

※払い込み（振り込み）の完了をもって登録となります。

※登録フォーム（web サイト）で登録をされましても、上記期限までに払い込み（振り込み）がない場合は
当日料金となります。

※払い込み（振り込み）手数料は申込者ご自身で負担してください。

※確認のため、学術大会当日は、web サイトで「事前参加申込」の登録した際に自動返信された登録フォーム
を持参してください。

▼エクスカーション（必ず事前の申し込みが必要です。当日の参加は受け付けません。）

日 時：6月22日（金）14:00～18:30（14:00 集合、貸切バスで移動、18:30 頃解散の予定）

訪問先：「佐喜真美術館」「首里城公園」（いずれの施設もバリアフリーです。）

参加費：1,000 円（当日集合場所でお支払いください。入館料、貸切バス、ガイド代を含みます。）

申 込：【エクスカーション】専用の登録フォーム（web サイト：<http://www.jahbs.info/>）から行ってください。

※集合・解散場所（那覇市内を予定）等の詳細は、後日、参加申込者に直接お知らせします。

※申込期限は 2018年5月31日（木） です。（ガイドやバスの手配等の関係で、当日の参加は受け付けません。）

■佐喜真美術館 22日（金）14:30～16:00（予定）（web サイト：<http://sakima.jp/>）

<テーマは「生と死」「苦悩と救済」「人間と戦争」（佐喜真道夫館長の説明つきの鑑賞を予定）>

■首里城公園 22日（金）16:30～18:00（予定）（web サイト：<http://oki-park.jp/shurijo/>）

<琉球の歴史と文化を学ぶ（ガイドによる案内つきの見学を予定）>

▼公開プログラム（当日参加も可能ですが、準備の都合上、事前に下記 web サイトからお申し込みください。）

■メイン会場（480名収容）で行う基調講演（23日午前）、シンポジウムⅠ（23日午後）、シンポジウムⅡ（24日午前）、特別講演（24日午後）は【公開プログラム】とし、沖縄の保健・医療・福祉関係者（学生を含む）は、安価な参加費で参加できます。

対 象：沖縄県在住の保健・医療・福祉関係者（学生を含む）。

参加費：1,000 円（当日受付でお支払いください。上記4つの【公開プログラム】の参加が可能です。）

申 込：【公開プログラム】専用の登録フォーム（web サイト：<http://www.jahbs.info/>）から行ってください。

※申込期限は 2018年5月31日（木） です。（当日参加も受け付けますが、資料等を準備できないことがあります。）

▼大会事務局・問い合わせ先等

第 33 回日本保健医療行動科学会学術大会実行委員会事務局 <連絡先> 33jahbs @ gmail.com

<郵便物等送付先> 〒631-8524 奈良市中登美ヶ丘 3-15-1 奈良学園大学保健医療学部内

第 33 回日本保健医療行動科学会学術大会実行委員会 吉岡隆之 宛